

決算報告

平成23年度

西条市の一般会計、特別会計、企業会計

財政状況をお知らせします

決算のごあいさつ



西条市長
伊藤宏太郎

平成23年度の西条市の決算がまとまりましたので、お知らせします。

一般会計の決算額は、歳入452億6353万円、歳出428億1157万円で、差し引き24億5196万円の剰余（余り）となっています。このうち翌年度へ繰り越した事業に充てるための財源1億5272万円を除いた実質収支は、22億9924万円の黒字となっています。

各特別会計の決算状況やその概要は、別記（8ページ）のとおりになっています。

平成23年度は、厳しい財政環境が続く中、東部一般廃棄物最終処分場を完成させ、また紺屋町商店街整備事業やまちづくり基盤整備事業などを計画的に実施するとともに、産業の振興や雇用の創出など、重要かつ緊急性の高い施策を厳選し、限られた財源を有効に活用しながら、市域全体の均衡ある発展とさらなる一体感の醸成に向けて、各種事業に取り組んでまいりました。

今後も効率的な行財政運営を基本に、「人がつどい、まちが輝く、快適環境実感都市」の実現に向け、全力を傾注してまいりますので、なお一層のご理解とご協力をお願いいたします。

予算・決算とは？

予算とは、1年間の収入（歳入）と支出（歳出）に関する見積もりをまとめた「計画」のことです。決算とは、実際の収支をまとめた「実績」に当たります。

市の会計は3種類

一般会計

福祉や教育、道路整備など、市政運営の基本となる会計です。

特別会計

国民健康保険や介護保険など、一般会計と区分する必要がある特定事業の会計です。

企業会計

企業経営という観点から、独立して経理する会計です。

※本文中の金額は、1万円未満を四捨五入しています。

市民1人当たりの計算は、平成24年3月31日現在の人口（113,845人）を基にしています。

平成23年度の主な事業

▶東部一般廃棄物最終処分場整備事業



▶次世代育成支援スポーツ事業



(ビバ・スポルティアSAIJ)で開催された佐々木剛夫サッカー教室

▶柚ノ木線道路改良事業



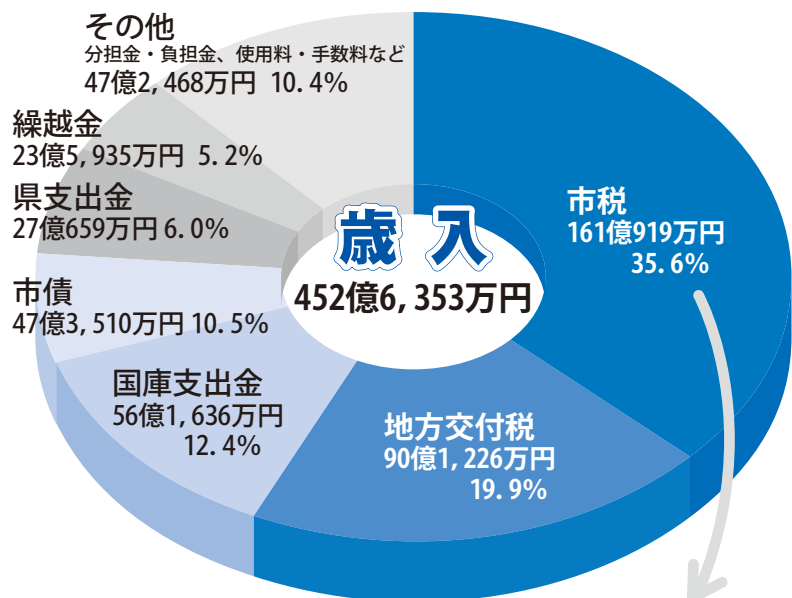
▶地域用水環境整備事業（大谷池周辺整備）



平成23年度一般会計 決算額

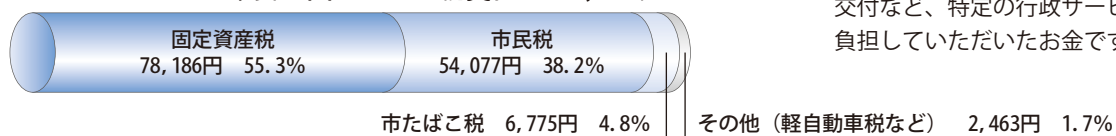
予算額 459億7,154万円
歳入 452億6,353万円
歳出 428億1,157万円

●歳入歳出差引額（歳入－歳出） 24億5,196万円… A
 ●平成24年度へ繰り越すべき財源 1億5,272万円… B
 ●実質収支額（A－B） 22億9,924万円

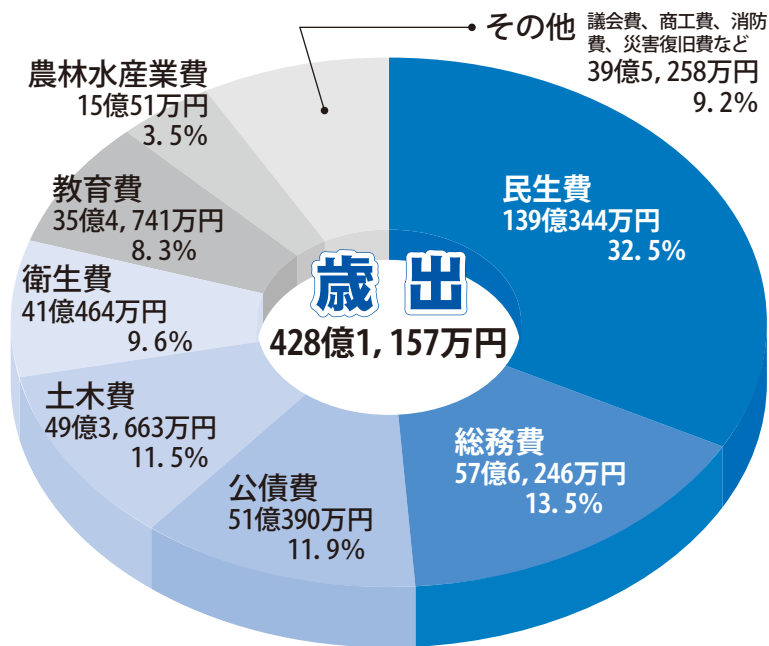


- 市税：市民税や固定資産税など、市民の皆さんに納めていただいたお金です。
- 地方交付税：市の財政状況に応じて国から交付されたお金です。
- 国庫支出金：特定の事業を行うために国から交付された負担金、補助金などのお金です。
- 市債：特定の事業を行うために、国などから借り入れたお金です。
- 県支出金：特定の事業を行うために、県から交付された負担金・補助金などのお金です。
- 繰越金：前年度から持ち越された剰余金のことをいいます。事業を持ち越すことで必要になったお金も含まれます。
- 分担金・負担金：市の事業で特定の利益を受けた人に負担していただいたお金です。
- 使用料・手数料：市の施設の使用や、住民票の交付など、特定の行政サービスを受けた人に負担していただいたお金です。

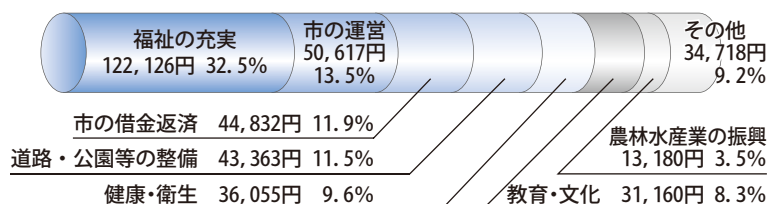
▼市民1人当たりの税負担 141,501円



- 民生費：社会福祉や医療助成など、安定した社会生活を保障するために使ったお金です。
- 総務費：市庁舎の維持管理や戸籍、徴税、選挙、監査事務など市の総括的な事務に使ったお金です。
- 公債費：国などから借り入れたお金（市債）の返済などに使ったお金です。
- 土木費：道路、河川、公園、市営住宅などの整備や維持管理に使ったお金です。
- 衛生費：健康診断や各種検診、ごみ処理など、健康で衛生的な生活環境を保つために使ったお金です。
- 教育費：幼稚園や小中学校、社会教育や保健体育など、教育各般に使ったお金です。
- 農林水産業費：農業、林業、水産業の振興に使ったお金です。
- 議会費：議会の運営などに使ったお金です。
- 商工費：商工業の振興や観光の振興などに使ったお金です。
- 消防費：消防や救急活動に使ったお金です。
- 災害復旧費：災害によって道路や農地、山林などに生じた被害を復旧するために使ったお金です。



▼市民1人当たりに使われたお金 376,051円



平成23年度特別会計 決算額

会計区分	予算額	歳入	歳出	差引(歳入-歳出)
国民健康保険	132億 257万円	125億5,719万円	128億4,495万円	△ 2億8,776万円
介護保険	96億 107万円	94億3,891万円	92億4,376万円	1億9,515万円
うち介護保険事業勘定	95億1,302万円	92億4,306万円	91億5,648万円	8,658万円
うち介護サービス事業勘定	8,805万円	1億9,585万円	8,728万円	1億 857万円
簡易水道事業	1億4,615万円	1億4,261万円	1億4,261万円	0 円
公共下水道事業	37億3,125万円	36億2,976万円	36億2,801万円	175万円
小規模下水道事業	7,669万円	6,919万円	6,919万円	0 円
港湾上屋事業	592万円	580万円	568万円	12万円
ひうち地域振興整備事業	1億6,573万円	1億5,707万円	1億5,707万円	0 円
土地開発事業	320万円	87万円	87万円	0 円
小松地域交流事業	2億3,900万円	2億3,473万円	2億3,473万円	0 円
本谷温泉事業	2,797万円	2,739万円	2,739万円	0 円
住宅新築資金等貸付事業	1,076万円	1,057万円	1,057万円	0 円
畑地かん水事業	3,858万円	2,088万円	816万円	1,272万円
庄内財産区	586万円	210万円	174万円	36万円
壬生川財産区	451万円	434万円	329万円	105万円
後期高齢者医療保険	13億2,688万円	12億1,793万円	11億9,503万円	2,290万円
合計	285億8,614万円	275億1,934万円	275億7,305万円	△ 5,371万円

平成23年度企業会計 決算額

水道事業会計

収入(収益)	7億7,396万円
支出(費用)	7億7,765万円
差引(収入-支出)	△ 369万円

病院事業会計

収入(収益)	1億7,660万円
支出(費用)	3億8,166万円
差引(収入-支出)	△ 2億 506万円

市の借金(市債現在高)

会計区分	現在高	
一般会計 ①	421億8,015万円	
特別会計 ②	介護保険	0 円
	介護保険事業勘定	0 円
	介護サービス事業勘定	0 円
	簡易水道事業	7億4,455万円
	公共下水道事業	228億 166万円
	小規模下水道事業	9,720万円
	ひうち地域振興整備事業	6億5,922万円
	小松地域交流事業	2億6,274万円
	本谷温泉事業	1,671万円
	住宅新築資金等貸付事業	758万円
特別会計 計	245億8,966万円	
企業会計 ③	水道事業	78億 253万円
	病院事業	26億7,886万円
	企業会計 計	104億8,139万円
合計 ①+②+③	772億5,120万円	

市の財産(市有物件)

土地	2,928万2,314 平方メートル
建物	53万 844 平方メートル
基金	112億9,840 万円
有価証券	1,924 万円
出資金	2億2,599 万円
債権	5億6,702 万円

決算報告の詳しいお問い合わせは

市庁舎本館財政課 財政第2係
TEL0897-52-1271